

17年度「パイオニアスクールよこはま」 指定校 研究概要

区・学校名	中区・立野小学校、仲尾台中学校
ジャンル	小中一貫授業
事業名	立野小学校と仲尾台中学校との小中5年間一貫カリキュラム編成の合同プロジェクト

事業概要

隣接する小学校と中学校が協働して次のことに取り組み、小学校でのつまづきを中学校に持ち越さない指導方法の研究をする。

小学校5、6年生と中学校3年間の計5年間を見通した英語、算数・数学、国語の小中一貫カリキュラムの研究・実践。

小学校5、6年生において英語、算数、国語における教科担当制も視野に入れた中学校との相互乗り入れ（T.T.、少人数指導、習熟度別指導）授業補助者としての地域ボランティアの活用

選考理由

当該校は、小・中が隣接しており、教員同士のコミュニケーションも取りやすい環境にあり、小中一貫教育カリキュラムの研究・実践をするにあたり、理想的である。また、両校は平成4年から4年間「校内研修研究活性化推進重点校」（小中交流学习）の指定を市教委から受けており、歴史的にも小中連携の実績がある。

今回、一貫カリキュラムの研究・実践にあたり、すべての教科の基盤となる「国語」を取り入れたことは注目に値する。しかも、小学校1年生からではなく、高学年（5年生）からの連携（一貫カリキュラム）を提唱したことも現実的で注目したい。

今後、学区内小中の連携がますます必要になってくる時代にあたり、小・中連携のモデルとなり得る。